

# KS KS かがやき



ひかり福祉会広報 vol. 87 2013 文月号

ひかり福祉会 平成25年度表彰



平成25年6月15日 ひかり福祉会仲間の交流会にて

### ◆連絡先◆

〒526-0822 滋賀県長浜市鳥羽上町 68-1  
ひかり福祉会 法人事務センター  
(TEL:0749-63-5711)  
URL <http://www.hikari-welfare.net/>

### ◆編集人◆

社会福祉法人  
ひかり福祉会 後援会

二〇〇〇年十二月十二日第三種郵便物承認 毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日)発行

## 第20回ひかり園横山まつり開催!!

7/20(土)

16:00~20:30

イベント会場  
ひかり園

長浜市  
鳥羽上町 68-1

～特別ゲスト～

JERRY BEANS(歌手)  
レッゴー正児(松竹芸能・漫才師)  
Studio RIZE(HIPHOP dance team)  
羽月千恵(演歌歌手)

最後は毎年恒例

豪華商品 GET チャンス!

1等 WiiUソフト付き 2等 VIZA ギフト券  
3等 ジュース(ケース) etc...

どでかい打ち上げ花火

## 新年度にあたって

ひかり福祉社会理事長 立岡 暁

●新年度、将来計画を軌道に乗せよう！

初夏の香りがする頃となりました。今年はいかり福祉会第5次将来計画の初年度に当たります。近々に私たちのねがい実現をめざす第5次将来計画の詳細が記載された冊子がお手元に届くと思います。計画書に盛り込まれた「ねがいの実現」とともに、日々感じられる「新たなねがい」もふくめ、明日に夢をもって歩んで行くようではありませんか。私もその先頭に立って尽力していきますのでよろしくお願ひします。

●皆さんはどのようにお考えでしょうか？

去る3月9日、日本産婦人科学会により「母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査に関する指針」が公表されました。医療技術の発達により、

妊婦の血液検査で胎児のダウン症が  
高い精度でわかる新型出生前診断が  
今年四月から実施されるようになり  
ました。

きょうされんTOMO5月号によると、母体の血液検査でダウン症が  
判明することになり、知った以上8割の女性が中絶を選ぶ、と言った女性雑誌の紹介もあり、確実に「命の選択」につながりかねない、と警告を発しています。受胎した赤ちゃんが血液検査でダウン症と解ると多くの親は悩んだ末、産まない選択をする事は確かでしょう。しかし果たしてそれでいいのでしょうか。私は「きっぱりノー」です。

私たち、きょうされんはどんな障害があっても安心して産み育てる国づくりをめざし、どこまでも制度の充実を実現してきています。しかし現実には言っても障害のある子どもを育てるには現在国の制度の不備や社会の差別がある以上、不安が大きいのです。私たちがめざす方向はどのような障害があっても安心して子育てできる制度の充実や差別意識をなくしていく社会づくりです。

ダウン症の当事者である鹿児島県

の岩元綾さんは「いらぬ命なんてありません。出生前診断よりも障害のある人が生きやすい社会をつくるほうが先ではないでしょうか」「私は生きていくすばらしさを日々実感しています。ダウン症があったからこそできた経験や、多くの出会いもあります。両親には心から、産んでくれてありがとうと言いたいです」(日本ダウン症協会HPより)。このようにここでも私たちは当事者の声に学ばべきでしょう。

障害のある人同士が結婚した時、一番の悩みは赤ちゃんをつくるか否かではないでしょうか。社会の制度や人々のところが一日も早く十分に満たされ、安心して赤ちゃんを産み育てられる社会をめざすことを再確認する絶好の機会としましょう。



## 平成24年度 決算状況

(単位:千円)

勘定科目		金額	勘定科目	金額	
資産の部	流動資産	361,579	流動負債	67,475	
	固定資産	基本財産	785,360	固定負債	82,283
		建物(16棟) 5,024.08㎡	619,456	負債の部合計	
		土地(24筆) 11,539.34㎡	165,904	基本金	130,202
		その他固定資産	345,676	国庫補助金等特別積立金	397,022
		固定資産計	1,131,036	その他の積立金	236,658
	資産の部合計	1,492,615	次期繰越活動収支差額	578,975	
			純資産の部合計	1,342,857	
			負債の部及び純資産の部合計	1,492,615	





**就労継続支援B型事業所における  
事業内容と平均工賃（円）**

(単位：千円)

☆が月間とう数製造品以外の作業品からひきかき算へ  
☆☆がこれ「専業」を併設し、「専業型」をオープン  
☆☆☆がワス(製造品外製) (企業協賛) を併設

ひが付属しら・ワス・がひらう製造販売)

☑ 14,488円 ⇒ ☑ 19,327円

HEART WORK(下掛け・アワード・センター・専業)

☑ 21,004円 ⇒ ☑ 22,029円

工場ふれこま・専業型

(ワッパ一年法標準半製品販売・店舗専業)

☑ 13,006円 ⇒ ☑ 14,331円

友愛・ワス(製造専業・下掛け・企業協賛)

☑ 19,511円 ⇒ ☑ 19,502円

ワークセンター(製造専業・下掛け・企業協賛)

☑ 8,976円 ⇒ ☑ 7,076円

かんぽ製作事業(ほうふ製造販売・下掛け)

☑ 9,482円 ⇒ ☑ 8,240円

# 就労支援事業の充実

## 友愛ハウス・ワークセンター

友愛ハウス・ワークセンター様では  
上記で就労事業と併設事業の就労支援  
事業を行っています。

「就労支援」において、2012年度には  
実施できなかった長時間労働による再  
生や夜間労働から実施してまいりました。そ  
のことに伴い、新年度の体制をすす  
めてまいりました。そして、今年1月から  
は企業への出荷という新たな取り組み  
を進め、競争した利用者にも同じような

以上の工賃を支払うことができました。  
また、就労支援において、前年度  
と同様の充実を図りながら、平均工賃時  
間別(各1時間)を確保することによってま  
した。そして、衛生面をさらに強化す  
るための設備投資を行い、お守りまた、  
より一層安心・安全な場所を創り出す  
ること、さらに顧客を大切めることを進  
めています。

こうした取り組みを進めることで職員  
のスキルやアパが重要になってまいり  
ます。もう一つの特色としては法人のた  
りぶりの公開の進捗の進捗によるよりA1  
(1) 2012年度、アパはリサーチ・アパはセン  
ターセンターに参画し、地域の企業・関  
係機関等に事業中のアパを進行して

ました。今後は様々な研修の機会を  
作り、職員の役割分担を明確にしな  
がら利用者への就労支援向上を推進さ  
せていきたいと思います。

# 一人ひとりに合った支援の提供

## セムズひこね



セムズひこねでの作業活動風景

の行動も苦手としていきます。作業内容  
の単純化であるが、フレッシュ(移動機や  
タフバー)の会、(自覚的行動)などの  
課題活動への参加が難しく、時に作業  
を行う中体を壊してしまうといった行  
動になることもあります。そのため、  
できる限り予定を調整できし、小集団の中  
に身を置いて過ごし、個別の音楽アプ  
スや作業用具を提供するといった環境を  
用意して、支援を心がけています。

近年では、これまでも「一人ひと  
り」で「一人ひとりに合った仕事」とい  
うのが理想であるが、なかなか、個  
人の障害特性を把握し、その障特性に  
に合った支援のやり方が求められるこ  
とが多くなってきています。

セムズひこねでは、これまでも行動障  
害、自覚、発達障害、健忘といった  
各種多様な障害に働きかけてまいり  
ました。「仕事をがんばりたい」といふ願  
いと「自分らしく働きたい」といふ願  
い(一人一人)は、同じにはいるけれども  
心なはず」といふ思い。

私たちの職員は、どこにどんな支援を  
必要としているかをしっかりと見極め  
個人に合った支援を「こころ」に届  
けたい。一人ひとりに合った支援を  
提供することが大切だと考えています。

セムズひこねには、様々な障害の困  
り者が勤務しています。そして今年度  
は高専卒業生や高専の卒業生が一人、セ  
ムズひこねの仲間となりました。彼女  
は自覚的障害があり、音感を感じること  
が大好きな女性ですが、その障特性  
により、急な作業の変更や騒音で

# 特集！ 高齢化を考える



皆さんの笑顔を見たい！

爽きつけられる親友の中で  
ひとりで思いやりあえるのが

この9月に7日歳になる阿さん、ひかり園開所当時の判例まで、現在は、長浜園の家でアホーとに暮らし、ひので作業所に通っています。

ひので作業所では、下着け縫に所属し、パリパリ作業をされていますが、この数年は、徐々に体力も衰え、体調不良を訴えることも増え、きました。この4月からは別作業に変わり、加工向け作業室に関わるようになった状態でした。太刀きなどはこの職も減り、ユービーやジョースもあまり減まなくなっていました。その頃から血縁とと思われる他、福祉出るようになって、施設入所をしたところ、大層な料理に慣れが足つき、手際を受けました。その結果、人工紅門を打つことになりました。

「アホーホームに帰りた。また、ひのでに行きたい」と願う阿さん。

加齢後、スタッフの理解が必要となった親の介護後の生活については、ケースカンファレンスを行い、個別して整理した。その結果、日中は作業所に9日、アイサービスを9日利用することになりました。そして、週2回は訪問看護を使いながら、引き輪を回し、ひのでの職らしを支援していくことになりました。しかし、生活費や交通費をアホーの要もめくまません。費用、職員も交代で決まり支援に入ることになりました。

高齢者、高齢者が進む中で、福祉会として、作業所・本居の集（アホー）とのやり方を提案に示す必要があるのではないのでしょうか。

ひので作業所

生活支援員 堀江 明彦

## 「高齢者の口元」 新しい価値



阿さん、アイサービスでの様子

昨年8月、7日歳になった阿さんは、現在、週1回介護保険のアイサービスを利用しています。

作業所でもまだまだ働ける見込みですが、持病のことを考え、早めにアイサービスを利用することになりました。作業所で「働く」という他に、アイサービスで地域の公民館や、一緒に「レクリエーション」ができ、良い気分転換になっているようです。

アイサービスには、最初から戸惑うことは全くなく参加することになりました。また、面刺しの良い肌をされたので、肌の刺刺者から話されている

と聞いています。アイサービスでは、一歩進んでアイトルの存在です。アイサービスで作った物を販売や展示などには、彼日作業所に持つて来て、「こんなお作ったんや〜」と嬉しそうに返ってきてくれます。

阿さんは、週1回のアイサービスをとって楽しんでしています。そのため、作業所での仕事に集中する事が低下しないか心配していましたが、仕事も今まで変わらな。いや、それ以上に頑張っています。作業所とアイサービスの連携を施設により、ハチを早えてくれたと思います。

阿さんは今のペースで作業所とアイサービスを利用して頂く予定ですが、将来に向けて障害分野のみならず介護保険分野の支援機関とも情報から情報交換や支援の方向性について話し合いが必要ですが、ただ最も大切なことは、本人の想いを汲み取りつつ、本人の希望に沿った支援を行うことだと思います。

たんぽぽ作業所

生活支援員 山本 寛



「文壇センター」を「森」

過去から現在、そして未来に向けて



「文壇センター」が開設したのは、今から27年前（平成5年4月）のことです。そこから12年と経たず平成17年、文壇センターそのものが解体され、無期可決作業開始「文壇経営者労働組合センター」が開始（平成18年）に「文壇ハウス」が開始しました。

当時（平成18年）時、精神障害者の方が利用できるとある施設や施設サービスにはほとんどなかったため、作業期間中と同時にたくさんの方々が精神障害者の方が利用されることとなりました。これまで施設（建物）以外に施設がなかった方々にとって、作業中は「働く」ことを中心に作業できると感じる方が多く、その存在は地域の中に溶け込んでいきました。

そうしたなか、平成25年に「障害者基本法」が成立しました。この法律の成立により、より多く精神障害者が福祉産業の労働者である「障害者」として承認されることとなり、歴史に残る大きな転換期となりました。

実際に働いた精神障害者の様子

しかし、ここに記すまでに精神障害者が就かれてきた道のりは決して平坦には、かつ多岐に渡った。差別・偏見の歴史を歩みながら、歩んできた。第

本の精神障害者の受けとれなかった現実（二）が「おれ四十何年もの精神障害者としての働きを受けたら、不幸の海に沈む。この国に生まれたら、不幸を覚悟せよ」といふように「大団圓」だ」という言葉からわかるように、国の政策や社会が精神障害者に対して差別・偏見を醸成をかける「不幸の不幸を生みだして」いました。

障害者基本法施行以降、十分とはいえないながら、雇用機会均等法改正が行われ、精神障害者が職場で働きやすくなることになった。体面意識をなくするようになってきました。本の作業員や文壇センターは、こうした社会的背景から労働者となり、地道で「生きる」と「働く」を完成させるために闘われた場でもあり、差別を克服へと歩んできていきました。

文壇センターの取り組み

現在、文壇センターとしては、精神障害者の多くがその実情、環境の方から心障や体障を受けし「自分らしく生きていく」ところのお手伝いをさせていただいています。「自分らしく生きていく」というのは、その人が思い描く生き方、障害や病気、様々な障りの有無に関係なく（形を問わず）生きていける社会のあり方を創りあげていくことと聞いています。

しかしながら、実際には、障害を高い水準で受けとれず、いく「差別意識をなくしていく」にはまだまだ道程も長く、「制度の改善」のみでは解決できないことも多くあります。とりわけ福祉施設として取り扱



作業員と大団圓！

れている福祉施設は、必ずしも作業員向けに「社会的意義」の不足への対応策を講じていない。これからの施設は、文壇センターからの形成策から見えてくることであると共に、これまでの歴史の中で学ばれてきた「差別・偏見」が根拠にある課題でもありま

す。文壇センターとしては、関係機関や団体の方々との連携のもと、「制度の改善」を促すとして進めていくことが大切だと感じています。

これら4つの課題とともに解決してはならないのが「社会的人間」です。生まれ育った環境に、住む場所・働く場などの社会環境やサービス（制度）が整っていないがために精神科病院に長期入院を余儀なくされている方がたくさんおられます。「困っていないのは僕ら、地域（人）の心の目なのからしれません」と私たちはこの言葉を言葉に受け取り、まずはこの言葉を前提としてはいけません。

「働きやすくなるまで」

毎日決まった時間に起き、決まった時間には出勤を告げ、決まった時間に帰宅を告げます。

「働かざる者食うべし」

毎日決まった時間に起き、決まった時間には出勤を告げ、決まった時間に帰宅を告げます。

「働かざる者食うべし」

毎日決まった時間に起き、決まった時間には出勤を告げ、決まった時間に帰宅を告げます。

「働かざる者食うべし」

毎日決まった時間に起き、決まった時間には出勤を告げ、決まった時間に帰宅を告げます。

毎日決まった時間に起き、決まった時間には出勤を告げ、決まった時間に帰宅を告げます。

「文壇センター」を「森」

## ◇HEART WORK 結◇

《利用者さんの喜びの声》

前の車は、乗り降りが大変でしたが、スムーズに乗り降りができて、とても楽になりました。



平成24年度滋賀県障害者自立支援基金整備事業補助金にて、送迎車を2台購入しました。ありがとうございました。

# 事業完了報告

- 助成団体 滋賀県障害者自立支援基金整備事業
- 助成金額 5,000,000円
- 車 両 ホンダNBOX・トヨタハイエース

## ◇ひかり園◇



平成24年度滋賀県障害者自立支援基金整備事業補助金にて、冷蔵車を購入しました。ありがとうございました。

- 助成団体 滋賀県障害者自立支援基金整備事業
- 助成金額 2,080,000円
- 車 両 ダイハツハイゼットカーゴ

## ◇セルプひこね◇



日本財団様より車両助成を頂き、送迎車を購入しました。ありがとうございました。

- 助成団体 日本財団車両助成事業
- 助成金額 2,430,000円
- 車 両 日産キャラバン

## 第29回たんぼまつり 開催!

- 日時：9月1日(日) 10:30~15:00 (少雨決行)
- 場所：たんぼぼ作業所 周辺
- 内容：毎年大好評のチャリティバザーや、たんぼぼ作業所・工房ふれっしゅの利用者さんによるステージ等、どなたでも楽しめるものを企画しています。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

ひかり福祉会及び各事業所へのご寄附【寄附金・物品等】ありがとうございました。

(2013年3月1日～6月30日 敬称略 順不同)

愛荘町社会福祉協議会	愛荘町共同募金会	(株)合同青果	(株)東興		
工房ふれっしゅ家族会	甲良養護学校	甲良養護学校PTA	児玉寝具店		
杉の子作業所保護者会	出会いの家	トップワン豊郷店	長浜高等養護学校		
成田山寺 (有)若林自動車工業	彦根母親連絡会	フタバヤ近江店	蓮覚寺		
ひかり福祉会後援会	ひので作業所職員一同				
朝日智子	居林 浩	今村金吾	上田さおり	上野亜弥	押谷治郎
勝部 博	禿 宣勝	川瀬源信	北西三恵子	木下 堯	木村 浩
坂口景子	澤 篤	澤 功	下野修二	塩飽登茂子	柴田欣則
志村夏海	谷利啓子	竹田まゆみ	田中久栄	田中さざ美	田中佐和
谷澤怜裕	丹部正道	土川弘子	寺原憲昭	寺山みち子	中川由紀子
馬場絹子	正田憲治	伏木亜希	藤井あゆみ	藤野信敏	古川 敏
保積由香	牧村 徹	峯岸文雄	三輪昌宏	村田初江	村田 豊
室原美奈子	山中富雄	山村大樹	山本由夫		

## 社会福祉法人ひかり福祉会

## 編集後記

### 就労移行支援・就労継続支援B型・生活介護

ひかり園、輝湖里、ひので作業所、  
友愛ハウス、ワークセンター絆、  
たんぼぼ作業所、セルフひこね、  
HEARTWORK 結、工房ふれっしゅ、彦華堂

### ケアホーム・グループホーム

びわ.どんぐり、長浜かざぐるま、  
長浜里の家、米原螢の家、  
ひこねたんぼぼ、ひこね芹川、ひこね七里  
ひこねひまわり、ひこねわたぼうし

### 日中一時支援・短期入所

ひかり園、ひので作業所、ショートステイとまと

### 相談支援・計画相談・就労支援

障害者支援センターそら、  
働き・暮らしコトー支援センター

### 成年被後見人の選挙権回復

#### 改正公職選挙法が成立!

成年後見制度で後見人が付いた知的障害者らも選挙に参加できるように、公職選挙法の排除規定を一部削除する改正案が先の国会で全会一致で可決、成立しました。1カ月間の周知期間を経て、参院選前から後見人が付いた成年被後見人にも選挙権と被選挙権が認められました。

#### 7月21日は参議院議員選挙です。

参議院で過半数を占める野党が与党自民党に対してどれだけの議席を取れるかによって、今後の政局が大きく変わるかもしれません。平和憲法厳守なのか、憲法改正に進んでしまうのか・・・それと、障害者施策の在り方についても!

署名などの運動によって変えてきた私たちの暮らし。これからもしっかりと国の方向性を見据えて行きたいものです。

A.H